

CPD記録簿

登録番号・氏名 (00567 全地連太郎)

CPD記録簿に整理したCPD単位の総計 (145 単位)

⑧終了年月日の日付の古い順に整理

作成例

※印の項目は、必須入力欄です。 (1ページ目)

| ①番号※ | ②主催者名※ | ③プログラム名※ | ④プログラム番号 | ⑤教育分野 | ⑥教育形態 | ⑦開始年月日※ | ⑧終了年月日※ | ⑨参加単位※ | ⑩単位数※ | ⑪CPD単位数※ | ⑫主催者証明※ | ⑬認定機関名※ | ⑭プログラム目標 | ⑮プログラム内容※ | ⑯CPD取得形態※ | |
|--------|---------------|-----------------|----------|---|-------------------------------------|------------|------------|--------|-------|----------|---------|---------------|----------|---|-----------|--|
| 1 | 東関東地質調査業協会 | 巡見 関東ローム層と武蔵野台地 | | C専門技術分野(調査手法)10その他の専門技術分野 その他上記以外で地質技術者として役に立つ専門技術分野(調査手法) | i講習会・研修会等への参加 1講習会、研修会等への参加 | 2011/12/11 | 2011/12/12 | 1.5日 | 15 | 15 | ○ | 東関東地質調査業協会 | | 1日半の巡見コースに参加。ローカルソイルの分布や特性などについて、露頭を観察しながら講義を受けた。 | ①講習会等の参加 | |
| 2 | 社団法人 日本技術力向上会 | 技術力向上講習会 | A0001 | | | 2012/3/19 | 2012/3/19 | 3時間 | 3 | 3 | ○ | 社団法人 日本技術力向上会 | | (土壌分野)土壌汚染調査の現地サンプリング技術に関する講義を受講した。 | ①講習会等の参加 | |
| 3 | 〇〇地質調査業協会 | 技術発表会 | | C. 専門技術分野(調査手法) 5. ボーリング | ii. 論文等の発表 1. 口頭発表(協議会が認める学協会等での発表) | 2012/5/1 | 2012/5/1 | 10分 | 4 | 4 | ○ | 〇〇地質調査業協会 | | ボーリング技術に関する論文を作成し、協会の査読を受けた後に発表した。 | ①講習会等の参加 | |
| 4 | □□地質調査業協会 | 地質技術者入職時教育 | | | | 2012/6/1 | 2012/6/1 | 3時間 | 9 | 9 | - | □□地質調査業協会 | | 若手技術者向けの技術講習会に講師として参加した。 | ①講習会等の参加 | |
| 5 | 国土交通省 〇〇整備局 | 局長表彰 | | A. 基礎共通分野 11. その他の基礎共通分野 | v. 業務経験 1. 学協会や発注者の表彰を受けた業務等 | 2013/8/1 | 2013/8/1 | 1件 | 20 | 20 | - | 国土交通省 〇〇整備局 | | 現場管理責任者として従事した業務が局長表彰を受けた。 | ①講習会等の参加 | |
| 6 | 日本技術士会 | 技術士資格の取得 | | | vi4 技術資格の取得 | 2013/12/4 | 2013/12/4 | 1取得 | 20 | 20 | - | 日本技術士会 | | 技術士資格(総合技術監理部門 応用理学-地質科目)を取得した。(登録番号 第666****号) | ①講習会等の参加 | |
| 7 | 〇〇調査(株) 技術本部 | 平成21年度 社内技術発表会 | | | iii企業内研修及びOJT1企業内研修およびOJT | 2014/6/2 | 2014/6/2 | 5時間 | 5 | 5 | - | 勤務先 | | 社内でサンプリング技術に関する技術発表会を開催し受講した。 | ②社内研修等の参加 | |
| 8 | 〇〇調査(株) 技術本部 | 平成21年度 社内技術発表会 | | C. 専門技術分野(調査手法) 8. 現場計測・現場試験 | iv. 技術指導 2. 社内研修会等の講師 | 2014/11/2 | 2014/11/2 | 1時間 | 2 | 2 | - | 勤務先 | | 社内で計測技術に関する技術発表会を開催し、講師を担当した。 | ②社内研修等の参加 | |
| 9 | 〇〇調査(株) | (社内 技術者表彰 社長賞) | | | | 2014/12/1 | 2014/12/1 | 1件 | 20 | 20 | - | 勤務先 | | 社内で実施する優秀技術者表彰制度で、現場管理責任者として従事した業務内容が評価され、社長賞の表彰を受けた。 | ②社内研修等の参加 | |
| 10 | 自己学習 | 学会誌「地球工学会誌」の購読 | | | vi3 自己学習 | 2014/1/1 | 2014/12/31 | 18時間 | 9 | 9 | - | 本人 | | 地球工学会発行の「地球工学会誌」を購読した。(2012年1月号～2012年12月号) 購読1回につき30分、年12回発行×3年分=18時間 | ③自己学習 | |
| 当ページ合計 | | | | | | | | | | 107 | | | | | | |

土壌・地下水汚染調査分野のCPDの場合、「土壌分野」と記載すること。

(土壌分野)土壌汚染調査の現地サンプリング技術に関する講義を受講した。

※ポイント: 機関誌の定期購読は、上記のように一まとめで記入してもよい。購読した書籍の詳細(機関誌の名称や発行頻度、購読時間など)を記入すること。

